

第303号

(平成29年5月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp

大阪府市場だより



絵：「サザエ」磯野 由美（磯丸運送）

大阪府報告や 通常理事会資料案等を協議

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が5月18日8時50分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長（府水産物卸協同組合理事長）の挨拶の後、議事が進められた。議題1、府から3件の報告があった。余田次長から①農水省の卸売会社に対する検査結果について報告があった。中村市場長から②5月12日に開催された全国中央卸売市場協会での会議について説明があった。同協会は国に対して、3月に「卸売市場法の改正に関する要望」として、制度の見直しにあたっては消費者に対し、生鮮食料品等が適正な価格で、安定的に供給される制度となるように、また市場関係者に対して国における検討状況の速やかな情報提供、市場関係者との意見交換の場の設定等をお願いした。その結果、農水省は全国9ブロック単位で意見交換会を開催することとした。今後、近畿ブロックの日程調整がなされる予定。また、食糧産業局の『生産者が有利な条件で安定取引を行うことができる流通・加工の業界構造の確立（抜粋）』資料の紹介があった。次に、③市場の臨時休開場日について東京都の青果団体から完全週休2日制の要望があり、これから同協会が詰めていくことの紹介があった。山口議長から、青果・水産で片肺にならないよう、全国と同じにやつてもらおうことでよいかと問われ、全員賛同された。

議題2、管理センターの宮前統括から2頁のとおり報告があった。三木北果社長から周辺道路のトラック違法駐車等の指摘あり、宮前統括から今後旧農政局食糧倉庫跡地の㈱ケイシンにも周辺道路問題対策協議会に入ってもらったかどうかの提案があった。山口議長から、直接集荷の指導は引き続き依頼があった。議題3、(1)専門部会の各部長から28年度の実績報告及び29年度の実施計画等の報告があり、了承された。(2)市場協会通常理事会資料案について事務局から報告があり、了承された。

中村市場長から次の2点について依頼があった。「①市場活性化協議会を協会理事会の開催日の6月20日午前中に予定しているのをご出席をお願いしたい。②府は2025年の万博開催地に立候補しているのので、そのテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」について、食の安全安心、食の文化などの面から府市場をからめて何かを打ち出したいと考えているので、ご協力をお願いしたい。」

